

令和元年 9 月 19 日

令和元年 9 月物価モニター調査結果（速報）

1. 調査の目的

原油価格や為替レートなどの動向が生活関連物資等の価格に及ぼす影響、物価動向についての意識等を正確・迅速に把握し、消費者等へタイムリーな情報提供を行う。

2. 調査の内容

・調査期間

令和元年 9 月 5 日（木）～ 9 月 9 日（月）

・調査対象

全国 47 都道府県の物価モニター 4,000 人

・価格調査

物価モニターによる価格の見取調査を行うことにより、生活関連物資等の価格の変動を把握する。調査の実施に当たっては、消費者庁が指定した調査品目 40 品目に対して、物価モニターがメーカー・銘柄（商品名）を選定する。なお、各物価モニターは毎回の調査において、同一店舗で同一商品の店頭表示価格について継続して調査を行う。

分類	品目
食料品 （18 品目）	食パン、生中華麺、カップ麺、ソーセージ、豚肉（ロース）、豆腐、牛乳、ヨーグルト、卵、茶飲料、果実飲料、ポテトチップス、アイスクリーム、食用油、からあげ弁当、冷凍コロッケ、おにぎり、ビール
雑貨・衣料等 （10 品目）	ノートブック、ティッシュペーパー、トイレットペーパー、洗濯用洗剤、紙おむつ、シャンプー、ポリ袋、 <u>ワイシャツ（長袖）</u> 、 <u>婦人用ストッキング</u> 、 <u>LED 電球</u>
耐久消費財 （5 品目）	<u>電気炊飯器</u> 、 <u>電気冷蔵庫</u> 、 <u>電気洗濯機（全自動洗濯機）</u> 、 <u>テレビ</u> 、 <u>自転車</u>
サービス等 （7 品目）	洗濯代（クリーニング）、理髪代又はカット代、 <u>ガソリン</u> 、中華そば（ラーメン）、 <u>コーヒー</u> 、 <u>ハンバーガー</u> 、 <u>しょうが焼き定食</u>

※下線の品目は、令和元年 8 月調査から新たに加わった 15 品目

・意識調査

物価モニターに対し、消費者物価動向についての意識の変化を調査する。具体的には、毎回の調査において、物価動向についての意識等に関し、原則として同一の質問内容の調査を行う。

3. 調査結果の概要

【価格調査結果】

- ① 価格が前月比で上昇した品目数が、下落した品目数を上回った。
「上昇した品目数－下落した品目数」は＋8となった。
- ② 価格上昇幅が前月比１％以上の品目は、卵（＋1.2％）、ポテトチップス（＋1.4％）、食用油（＋1.6％）。
- ③ 価格下落幅が前月比１％以上の品目は洗濯用洗剤（▲1.0％）、電気炊飯器（▲2.0％）、電気冷蔵庫（▲3.3％）、電気洗濯機（▲3.0％）、テレビ（▲1.5％）、ガソリン（▲1.4％）。

【意識調査結果】

- ① この１か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値上げがあったと感じたか聞いたところ、「生鮮食品」と回答したモニターの割合が58.5％と最も高く、「飲料食品（生鮮食品を除く）」が39.7％、「日用品（家庭用消耗品、雑貨等）」が35.2％と続いた。
- ② 値上げされたと感じる商品・サービスの分野で、どのような値上げがあったと感じたか聞いたところ、「商品・サービスの量や内容は変わらず、値上げが行われた」と回答したモニターの割合が74.9％と最も高く、「商品・サービスの価格は据え置かれたまま、量や内容が調整された（いわゆる実質値上げ）」が51.9％、「これまで行われてきたセールや値引きがなくなった」が15.7％と続いた。
- ③ この１か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値下げがあったと感じたか聞いたところ、「特になし」と回答したモニターの割合が74.4％と最も高く、「衣料、履物類」が6.2％、「生鮮食品」が5.1％と続いた。
- ④ 値下げされたと感じる商品・サービスの分野で、どのような値下げがあったと感じたか聞いたところ、「商品・サービスの量や内容は変わらず、値下げが行われた」と回答したモニターの割合が53.1％と最も高く、「これまでよりもセールや値引きが行われるようになった」が15.6％、「商品・サービスの料金体系が見直される中で、値下げされるものもあった」が14.4％と続いた。

4. 次回公表予定

10月物価モニター調査結果は10月17日（木）に公表予定。

※10月物価モニター調査は、10月3日（木）～7日（月）に実施。

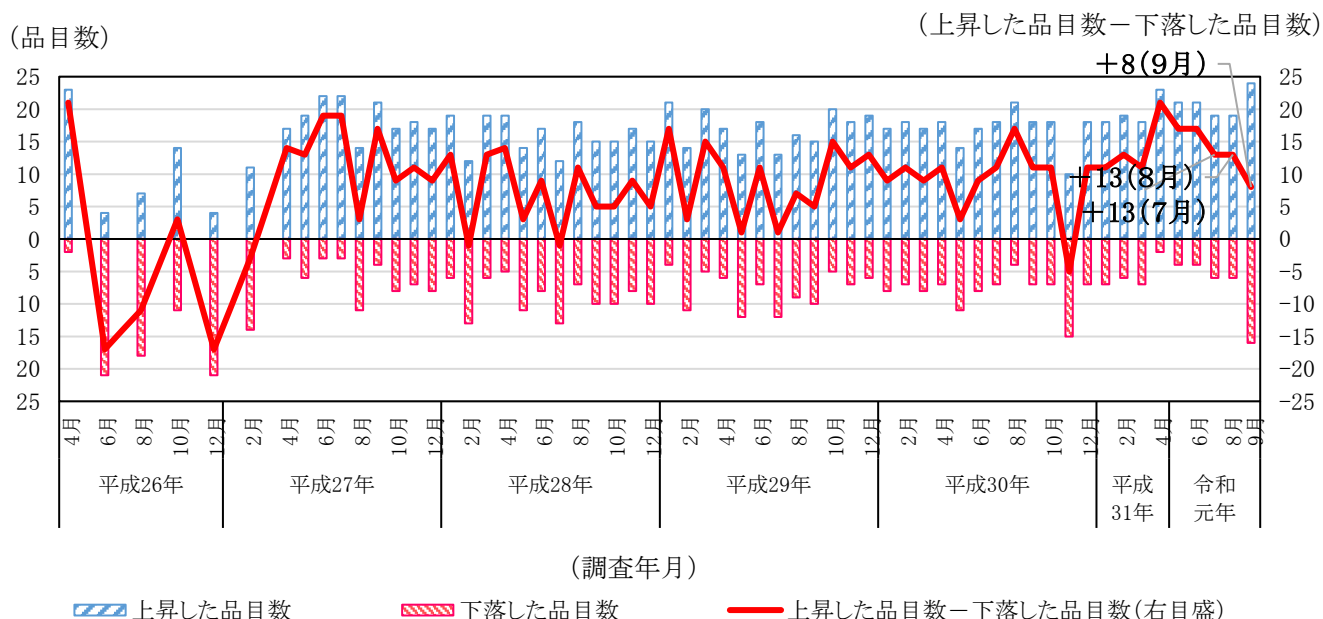
※速報取りまとめ後に集計した分については、翌月の速報における前月値に反映させる。

※過去の調査結果及び調査結果のバックデータについては、以下のURLを参照。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/index.html#price_monitor

【価格調査結果】

① 上昇した品目数と下落した品目数（前回調査比及び前月比）



- (備考) 1. 平成 27 年 4 月以前の調査については前回調査比、5 月以降の調査については前月比でそれぞれ税抜価格が上昇した品目数及び下落した品目数を示す。
2. 平成 27 年 4 月以降の調査では、それまでのまぐろ（ツナ）缶詰、マヨネーズ、カレーパウダー、灯油、ガソリンの 5 品目に代えて、ヨーグルト、からあげ弁当、冷凍コロッケ、理髪代又はカット代、中華そばの 5 品目を調査。
3. 平成 28 年 4 月以降の調査では、ビールの指定内容をそれまでの 1 缶に代えて、6 缶を調査。
4. 平成 29 年 4 月以降の調査では、洗濯用洗剤の指定内容をそれまでの粉末タイプ 1 箱に代えて、液体（詰め替え・770～850g）を調査。洗濯代（クリーニング）の指定内容をそれまでの折り畳み仕上げに代えて、立体仕上げを調査。
5. 令和元年 9 月調査は 40 品目中の上昇した品目数及び下落した品目数を示す。

② 上昇幅が前月比 1 %以上の品目

食料品 卵（+1.2%）、ポテトチップス（+1.4%）、食用油（+1.6%）

③ 下落幅が前月比 1 %以上の品目

雑貨・衣料等 洗濯用洗剤（▲1.0%）

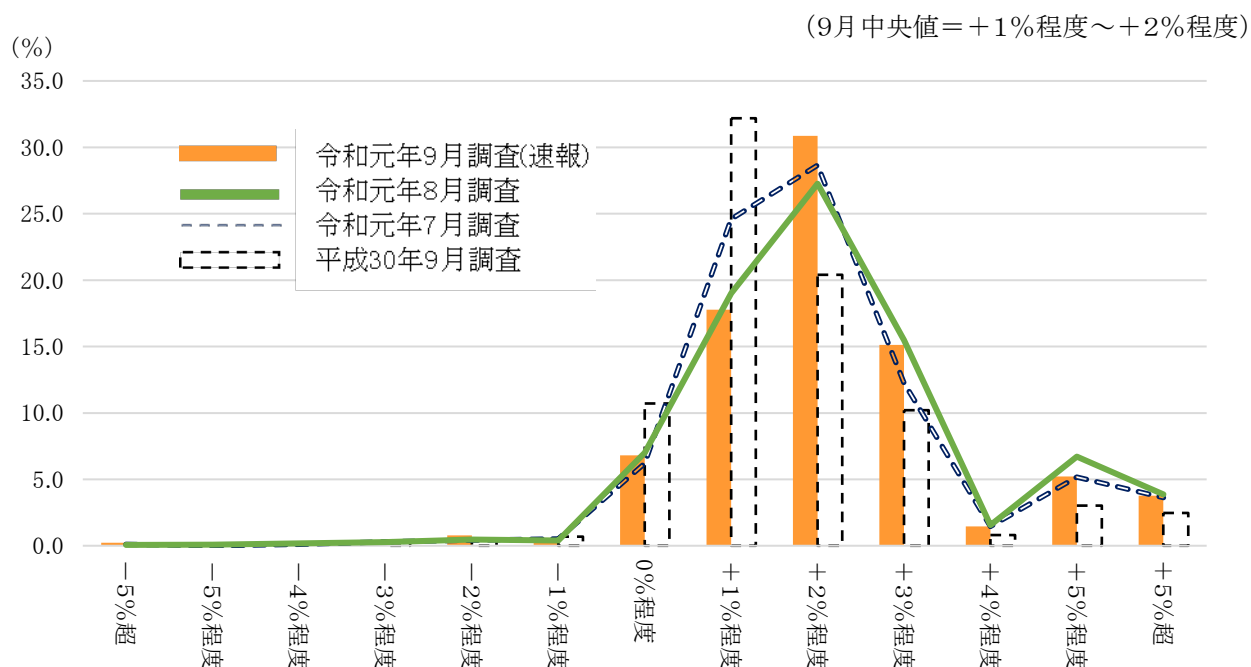
耐久消費財 電気炊飯器（▲2.0%）、電気冷蔵庫（▲3.3%）、
電気洗濯機（▲3.0%）、テレビ（▲1.5%）

サービス等 ガソリン（▲1.4%）

【意識調査結果】

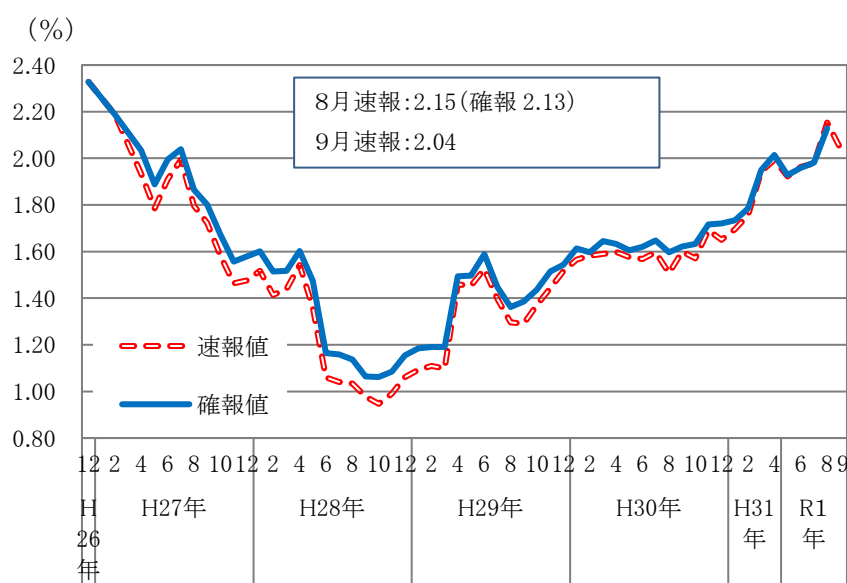
＜ 1 年後の物価の見通しと期待物価上昇率＞ ※令和元年 8、9 月調査の対象モニターは 4,000 名

【1 年後の物価の見通し(現在の水準と比較した変化率)】



【物価モニターが予想する期待物価上昇率】

(回答者の割合)



(備考)

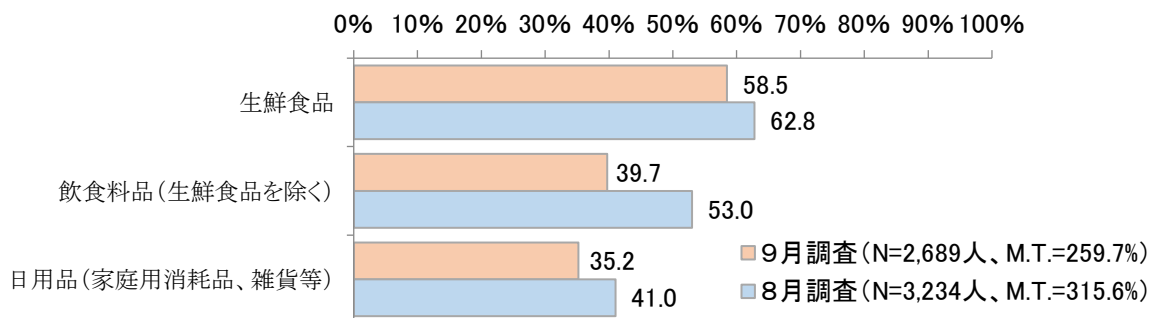
1. 「-5%超」、「-5%程度」は-5%、「-4%程度」は-4%、「-3%程度」は-3%、「-2%程度」は-2%、「-1%程度」は-1%、「+1%程度」は+1%、「+2%程度」は+2%、「+3%程度」は+3%、「+4%程度」は+4%、「+5%程度」、「+5%超」は+5%のインフレ率をそれぞれ予想しているとして計算。
2. 平成 27 年 1 月と 3 月については、物価モニター調査は行っていない。

参考: 対象を 7 月以前の調査と同じ
2,000 名のモニターとした場合
9 月速報: 2.04

(調査年月)

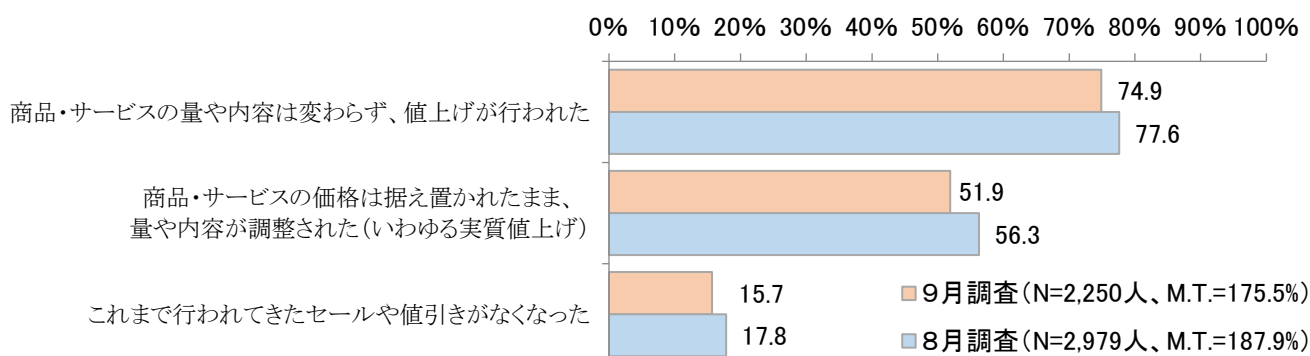
① この1か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値上げがあったと感じたか

回答者数の割合(%)



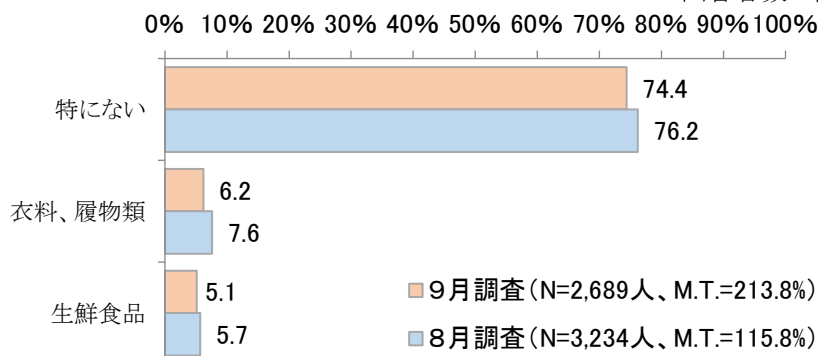
② 値上げされたと感じる商品・サービスの分野で、どのような値上げがあったと感じたか

回答者数の割合(%)



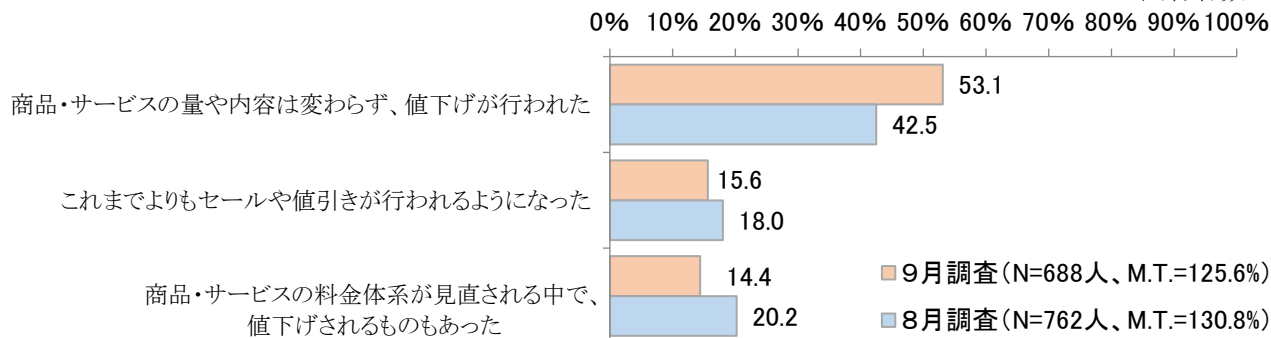
③ この1か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値下げがあったと感じたか

回答者数の割合(%)



④ 値下げされたと感じる商品・サービスの分野で、どのような値下げがあったと感じたか

回答者数の割合(%)



注1) 回答が多かった選択肢のみ記載。詳細はP7～10を参照。

注2) M.T.(Multiple Total の略)は、回答数の 合計を回答者数(N)で割った比率。注3) ①、③は8月調査では対象期間を3か月としている。

本件に関する問合せ先

消費者庁 参事官(調査・物価等担当)

担当: 栗田、清水 (03-3507-9179)

調査結果データ

1. 価格調査結果

(1) 食料品

品目	食パン	生中華麺	カップ麺	ソーセージ	豚肉 (ロース)	豆腐	牛乳	ヨーグルト	卵
前月比(%)	0.8	-0.4	0.4	0.4	0.4	-0.0	0.2	0.3	1.2
指数	119.6	115.3	133.3	112.0	123.5	109.5	112.5	117.0	101.7
前年比(%)	3.3	5.8	12.3	2.5	4.1	2.6	5.7	6.6	-1.1

品目	茶飲料	果実飲料	ポテト チップス	アイス クリーム	食用油	からあげ 弁当	冷凍 コロッケ	おにぎり	※ビール
前月比(%)	0.1	0.4	1.4	0.5	1.6	-0.1	-0.3	0.1	0.1
指数	104.1	118.5	124.1	118.2	127.7	103.6	89.5	112.0	106.0
前年比(%)	0.8	2.4	8.8	8.3	6.6	1.0	-2.4	2.5	-0.4

(2) 雑貨・衣料等

品目	ノートブッ ク	ティッシュ ペーパー	トイレト ペーパー	※洗濯用 洗剤	紙おむつ	シャン プー	ポリ袋	ワイシャ ツ(長袖)	婦人用ス トッキング	LED電球
前月比(%)	0.7	0.9	0.2	-1.0	-0.4	-0.4	0.6	-0.4	-0.2	-0.3
指数	100.7	126.4	100.2	114.1	104.3	109.0	100.6	99.6	99.8	99.7
前年比(%)	-	11.9	-	4.2	0.1	2.8	-	-	-	-

(3) 耐久消費財

品目	電気炊飯 器	電気冷蔵 庫	電気洗濯 機	テレビ	自転車
前月比(%)	-2.0	-3.3	-3.0	-1.5	-0.0
指数	98.0	96.7	97.0	98.5	100.0
前年比(%)	-	-	-	-	-

(4) サービス等

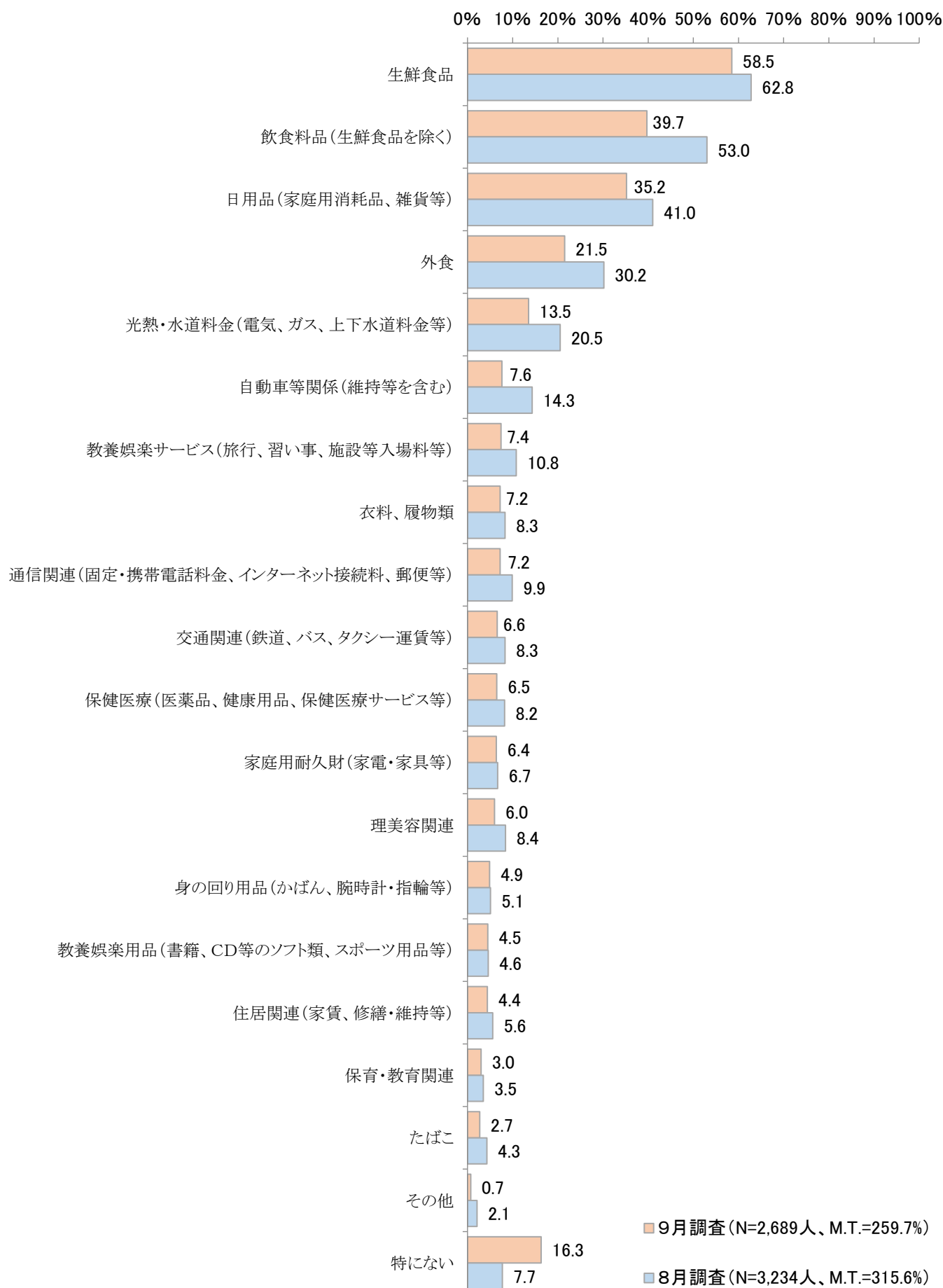
品目	※洗濯代	理髪代又 はカット代	ガソリン	中華そば	コーヒー	ハンバー ガー	しょうが 焼き定食
前月比(%)	0.0	0.1	-1.4	0.2	0.2	0.1	0.0
指数	103.0	102.3	98.6	103.5	100.2	100.1	100.0
前年比(%)	1.6	1.3	-	1.2	-	-	-

(備考)

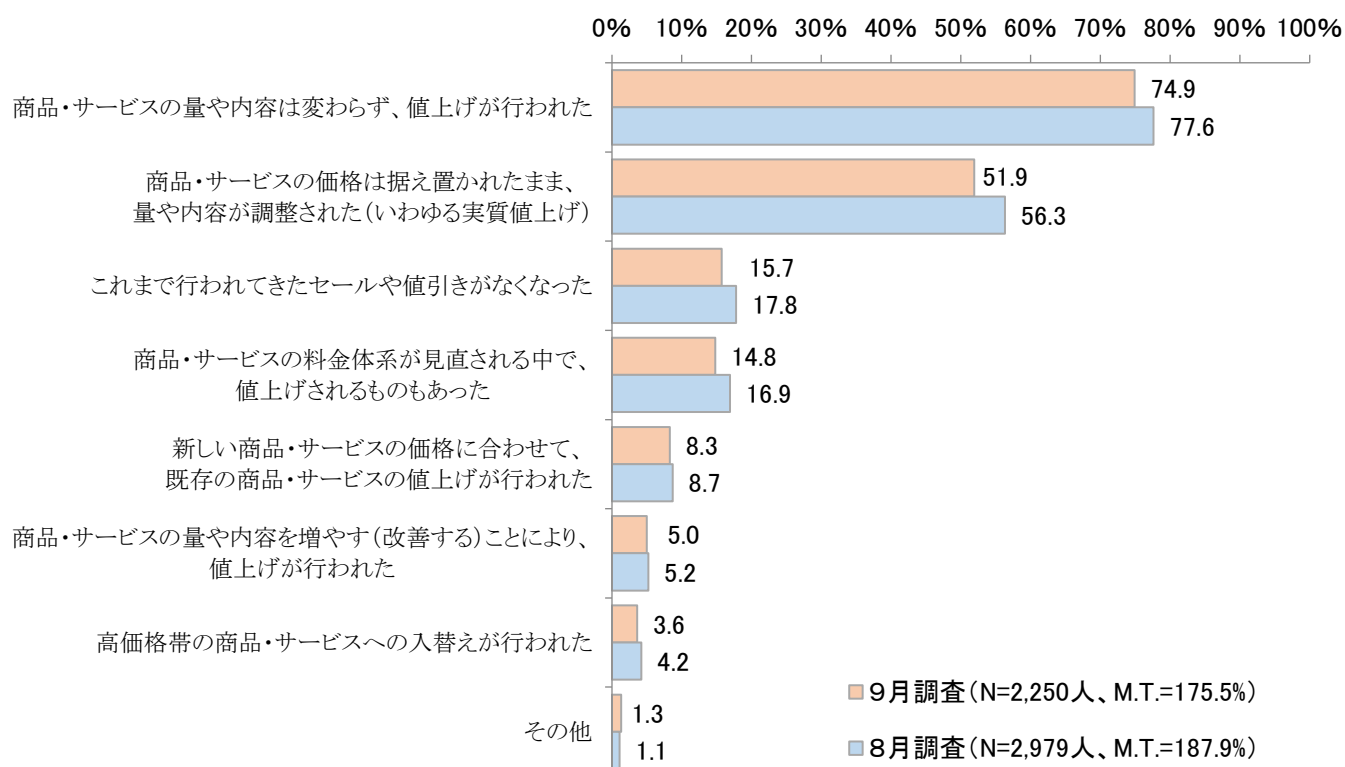
指数は、平成 27 年 4 月の税抜平均価格を 100 として、調査時点の税抜平均価格を指数化したもの。
 ※ビールは、平成 28 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。洗濯用洗剤と洗濯代は平成 29 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。令和元年 8 月調査から追加された 15 品目については、令和元年 8 月の税抜平均価格を 100 として指数化。

2. 意識調査結果

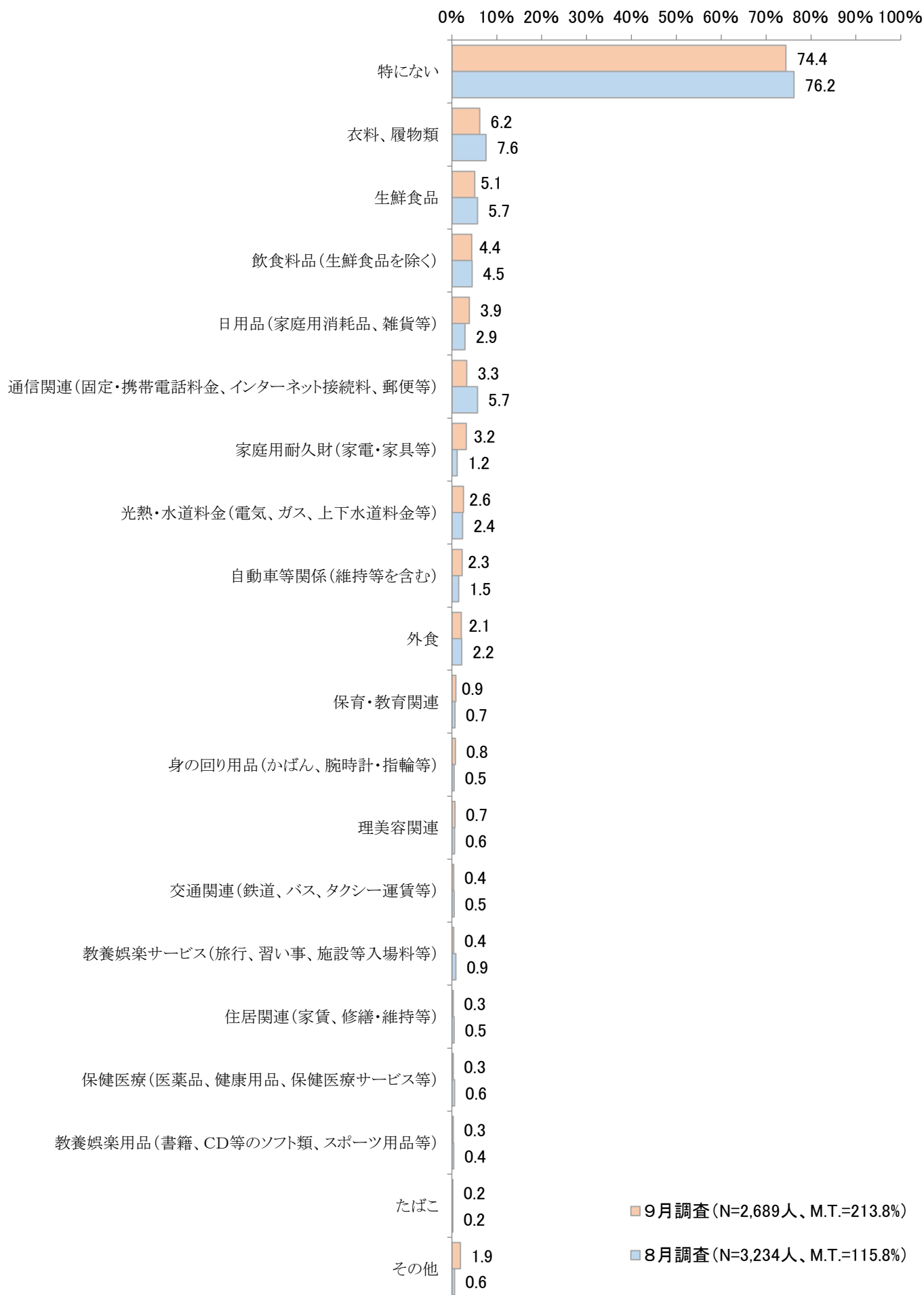
問1 あなたが日々のお買物をする中で、この1か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値上げがあったと感じましたか。当てはまるものを全て選んでください。 ※8月調査では3か月の間



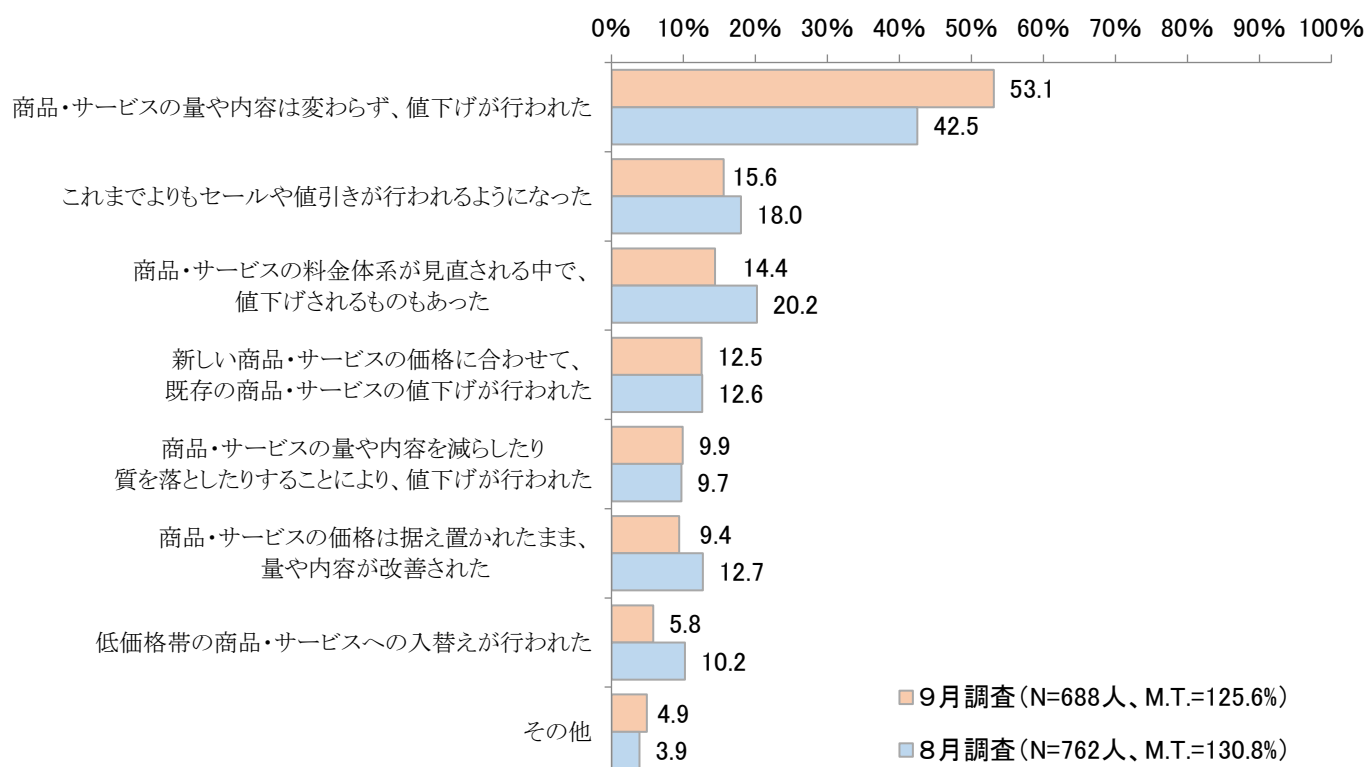
問2（問1で1つでも値上げされたと感じる商品・サービスの分野があったと回答した方がお答えください。）
 問1でお答えいただいた商品・サービス分野で、どのような値上げがあったと感じましたか。
 当てはまるものを全て選んでください。



問3 あなたが日々のお買物をする中で、この1か月の間にどのような分野の商品・サービスにおいて値下げがあったと感じましたか。当てはまるものを全て選んでください。 ※8月調査では3か月の間

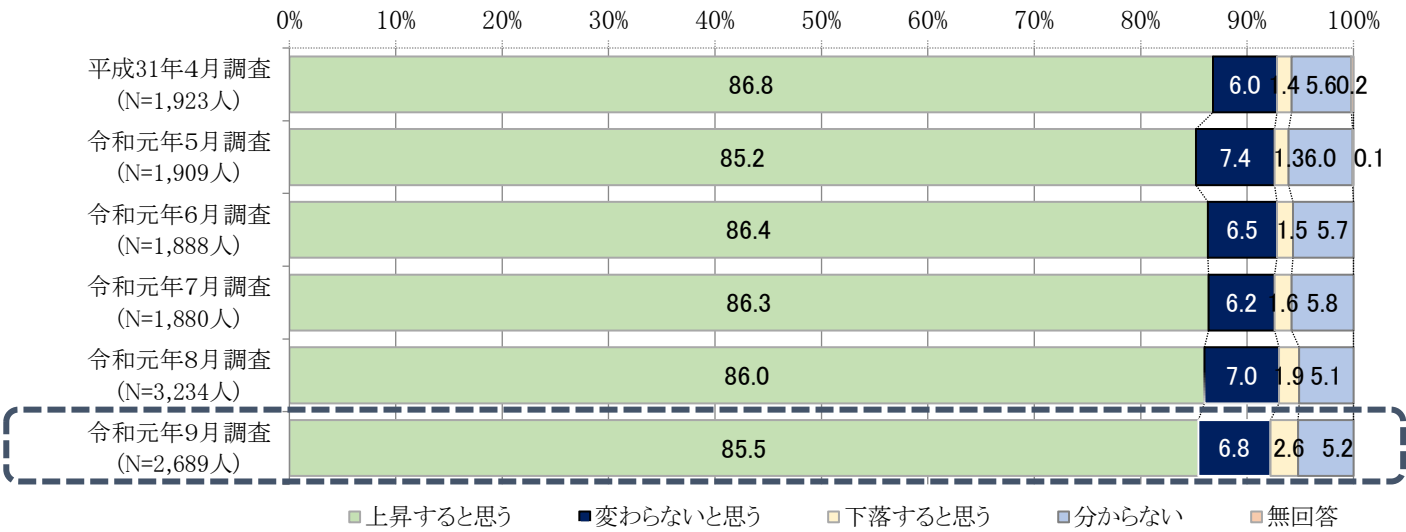


問4（問3で1つでも値下げされたと感じる商品・サービスの分野があったと回答した方がお答えください。）
 問3でお答えいただいた商品・サービス分野で、どのような値下げがあったと感じましたか。
 当てはまるものを全て選んでください。

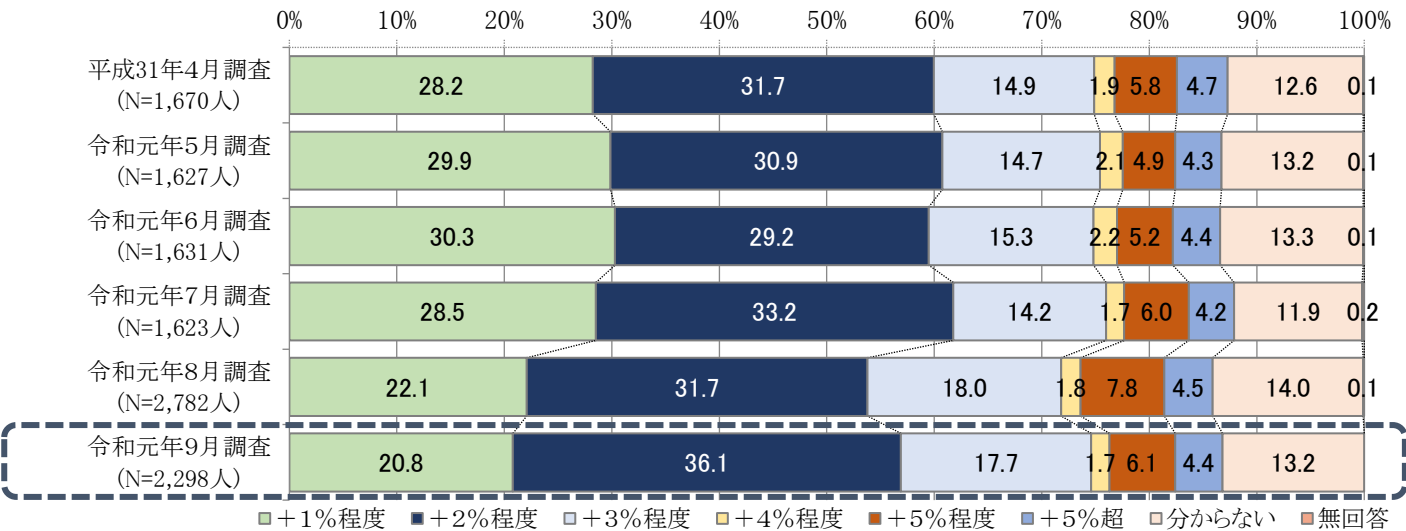


※以下令和元年7月調査までは2,000名、令和元年8・9月調査は4,000名のモニターを対象とした調査結果を集計。

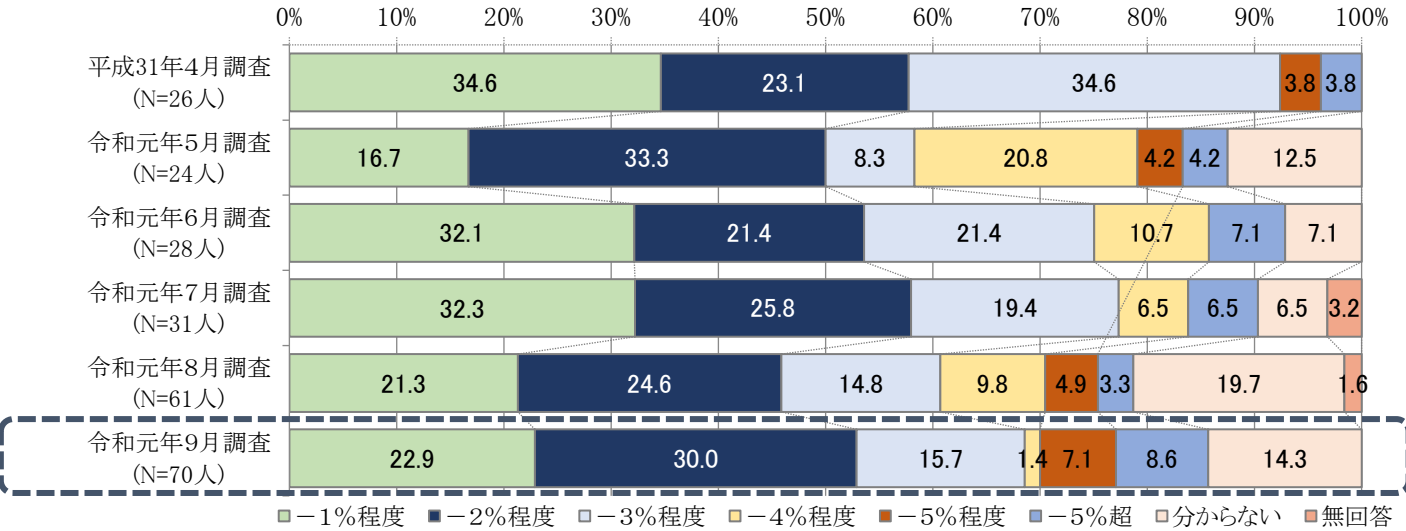
問5 あなたが普段購入している生活関連物資全般の価格は、現時点と比べて1年後には、上昇すると思いますか、下落すると思いますか。1つ選んでください。
(参考)消費者物価指数は、前年比0.7%増となっています(令和元年6月時点)。



問6 (問5で「上昇すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい上昇すると思いますか。

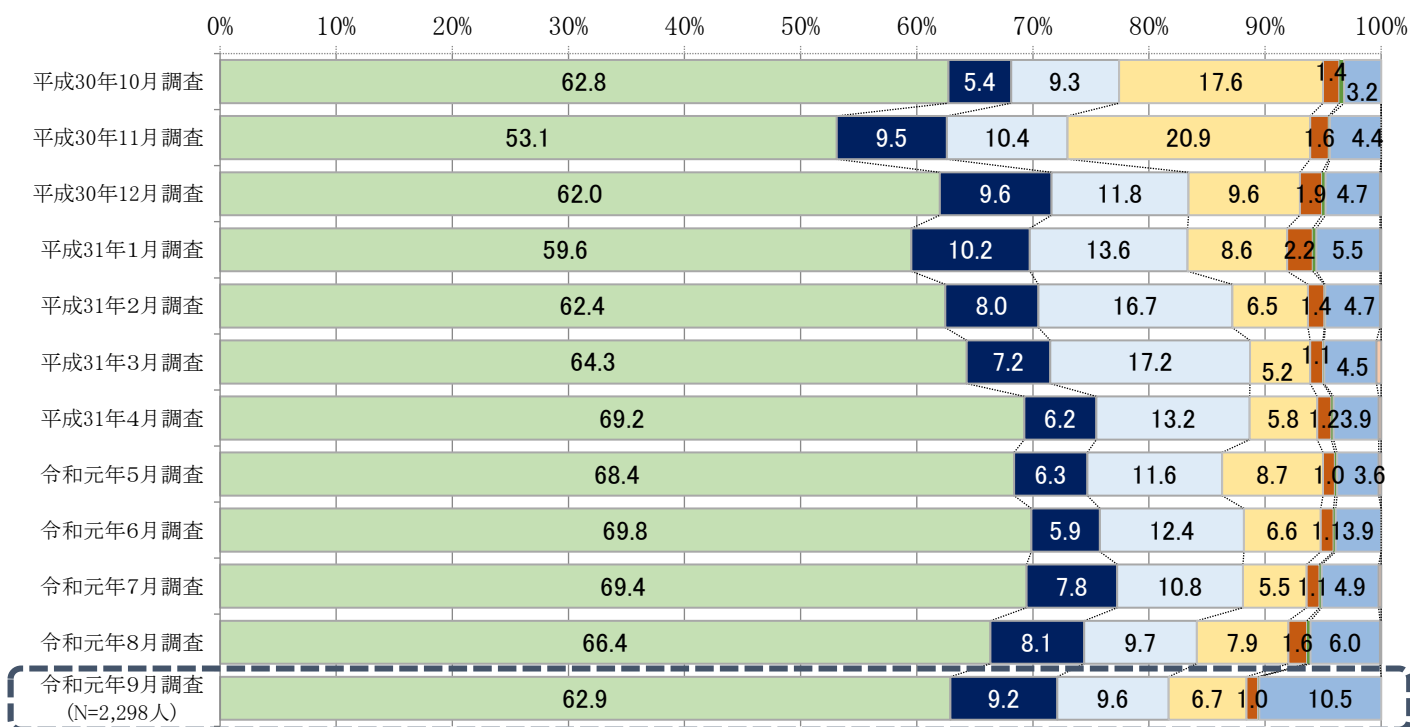


問7 (問5で「下落すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい下落すると思いますか。



問8 問5で回答した理由は、以下のいずれでしょうか。1つ選んでください。

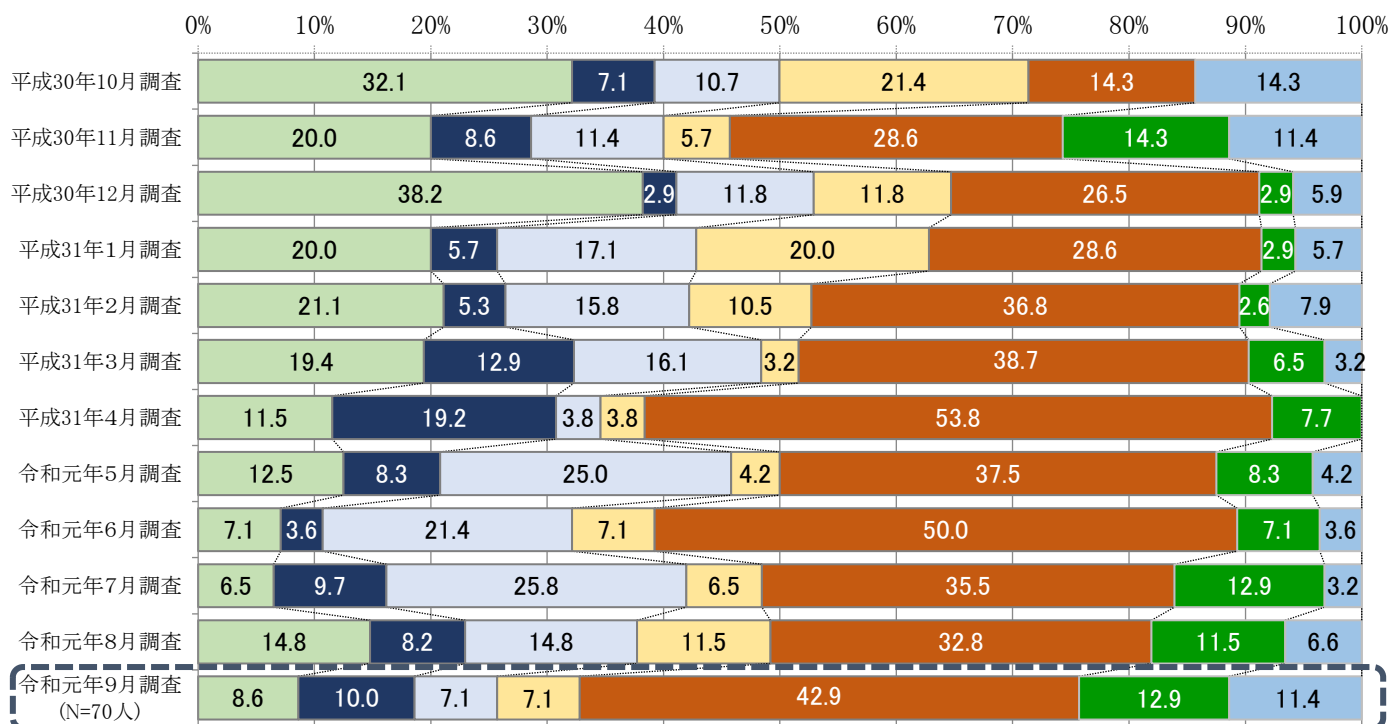
(上昇すると回答した方)



- 身近な商品の価格が過去数か月において上昇しており、その傾向が続くと思うから
- 政府・日本銀行の発表を受けて
- 報道等(民間エコノミスト等専門家の予想)でそのような話題を見かけるから
- 原油価格や為替等の変動を受けて
- 景気が良くなると感じるから
- 収入が増えると思うから
- その他
- 無回答

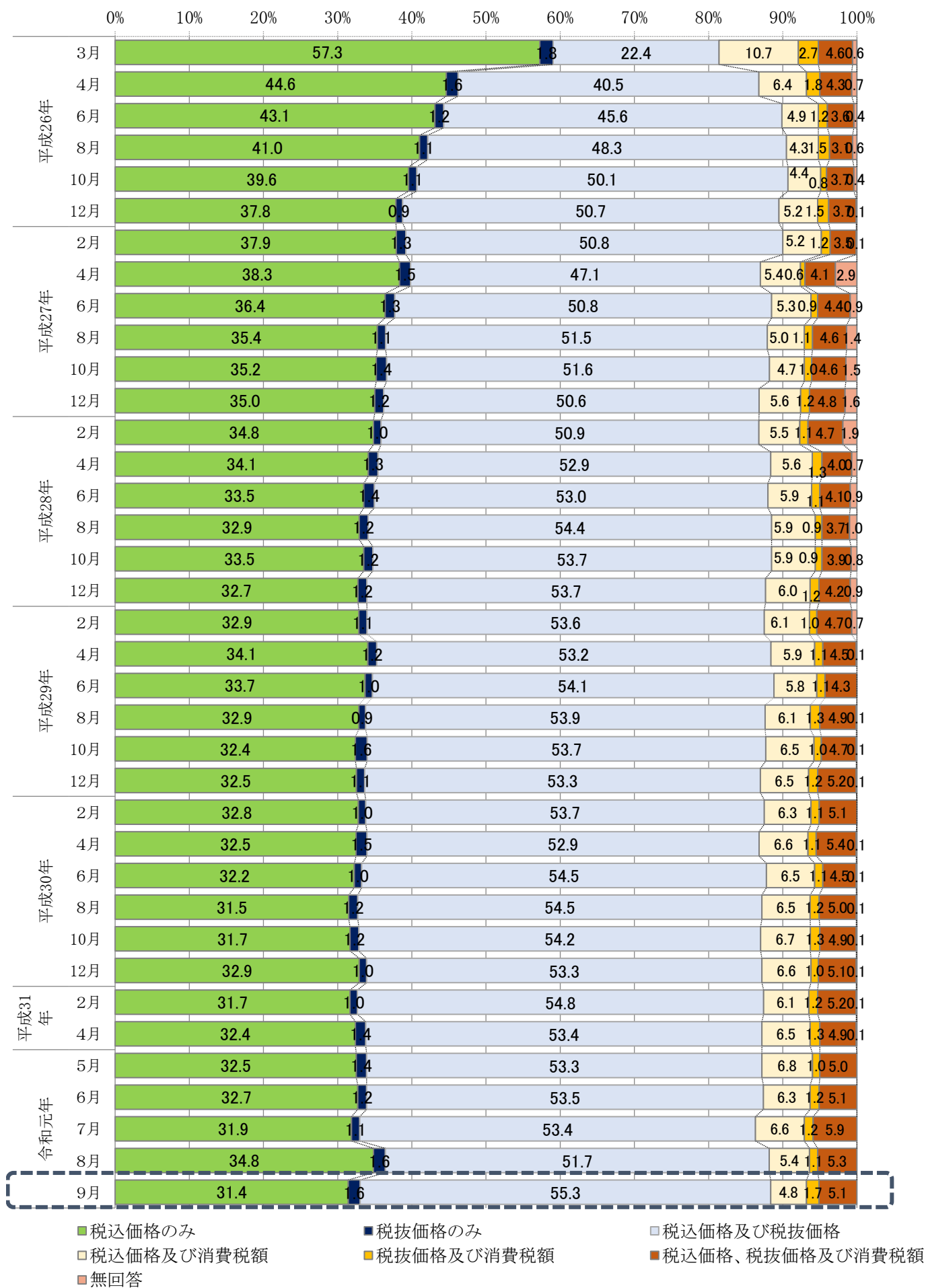
※「収入が増えると思うから」及び「無回答」の割合は、いずれも1%未満であるため、データラベルは非表示

(下落すると回答した方)

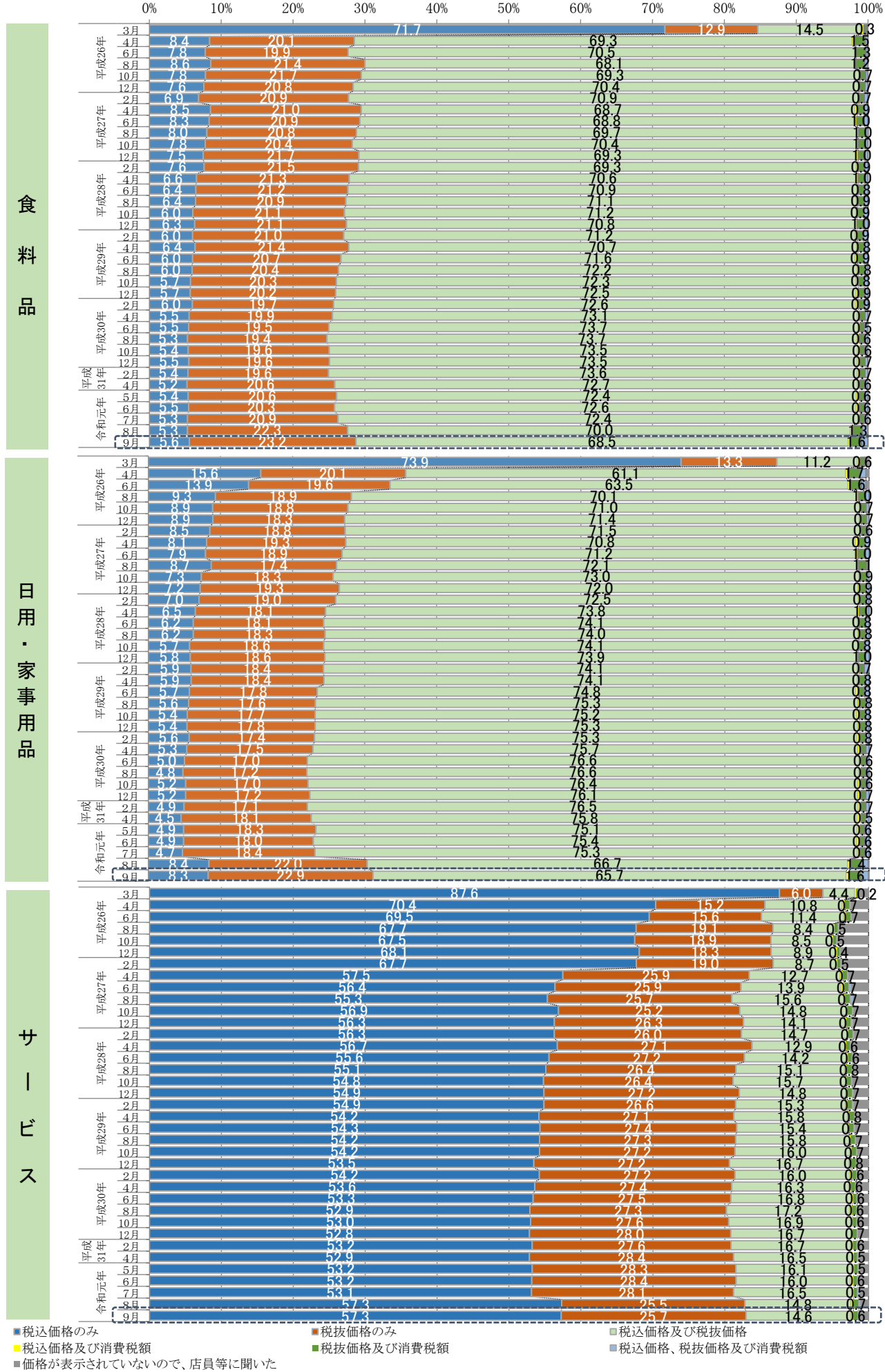


- 身近な商品の価格が過去数か月において下落しており、その傾向が続くと思うから
- 政府・日本銀行の発表を受けて
- 報道等(民間エコノミスト等専門家の予想)でそのような話題を見かけるから
- 原油価格や為替等の変動を受けて
- 景気が悪くなると感じるから
- 収入が減ると思うから
- その他
- 無回答

問9 あなたにとって、店頭価格の表示方法のうち、最も適当と思うものは、以下のいずれでしょうか。
1つ選んでください。

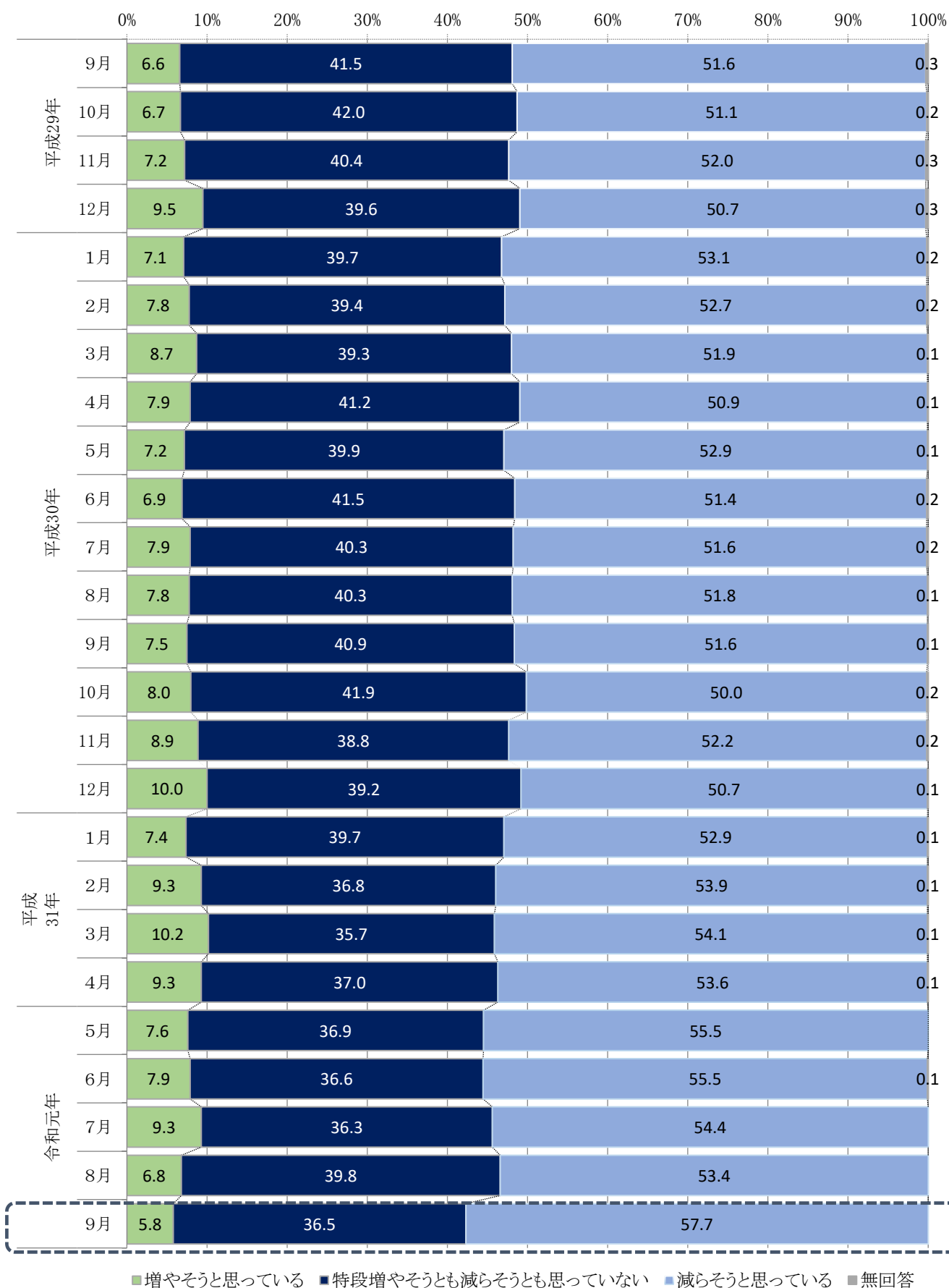


(参考1)品目グループ別の店頭表示価格の表示方法

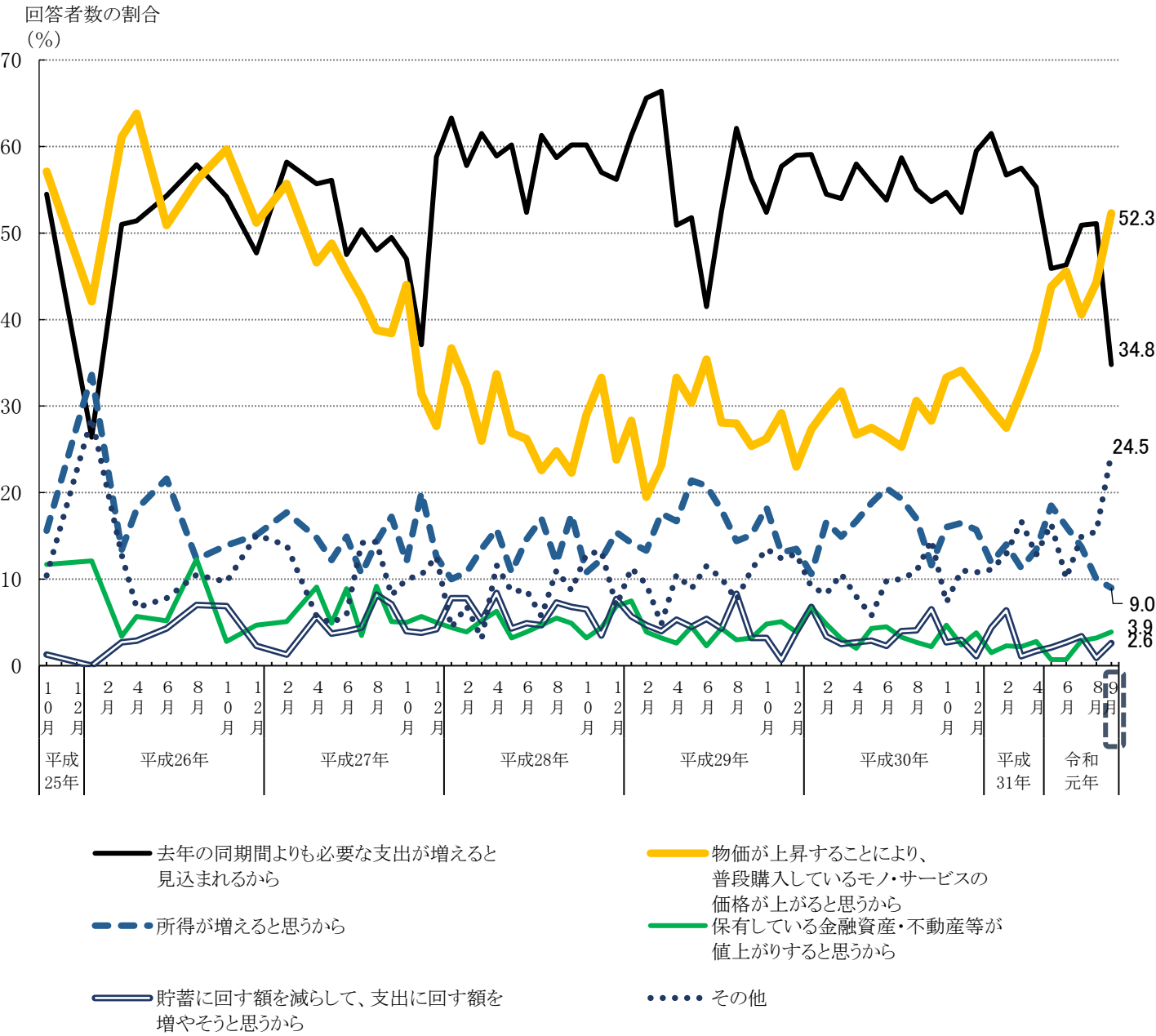


(参考2)消費についての意識

問1 あなたの世帯の消費への支出額を、今後3か月の間について、去年の同期間と比べて、どのようにしていこうと思っていますか。1つ選んでください。



問2（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

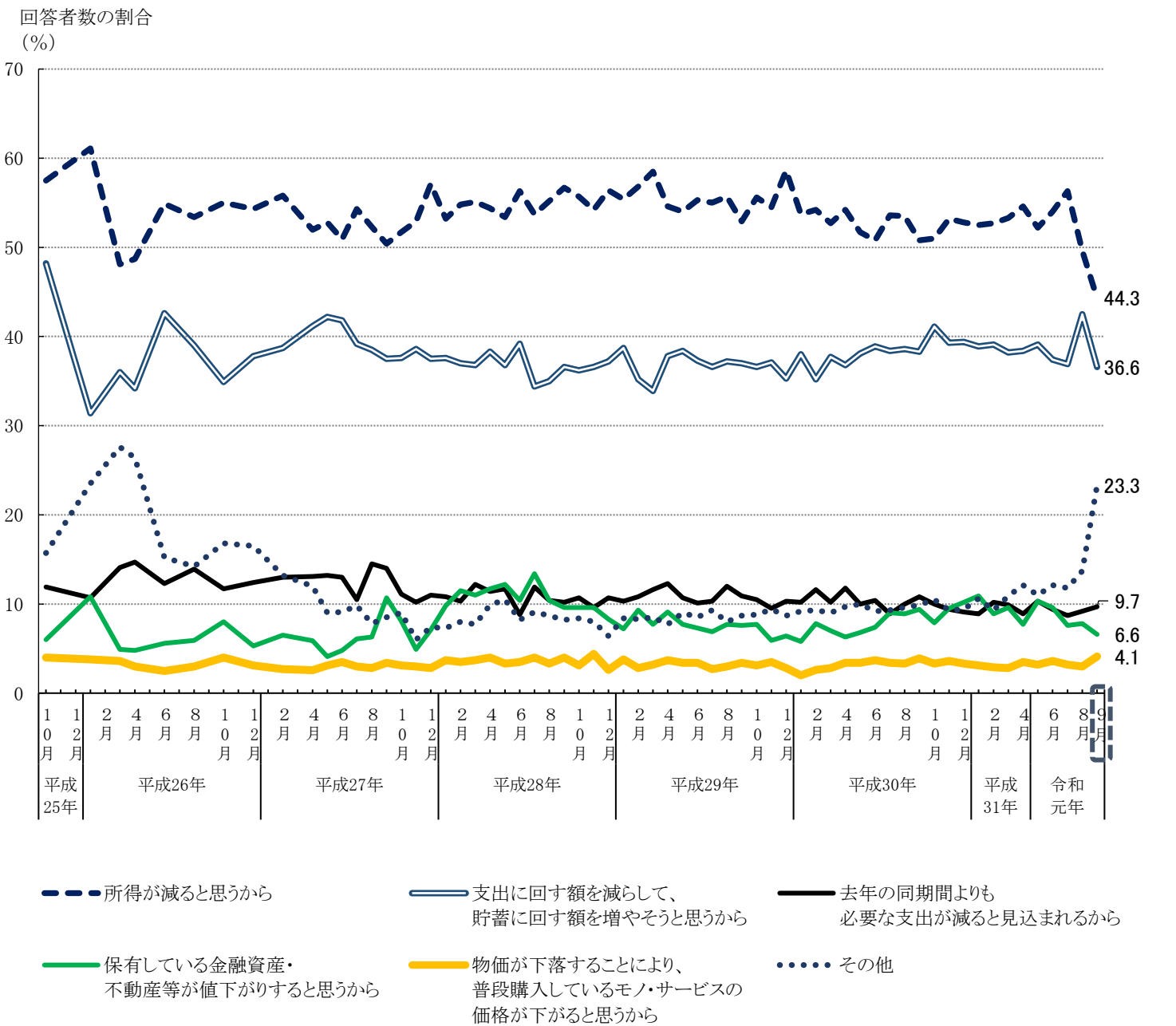
年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	77	-	-	140	-	149
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	150.6	-	-	142.9	-	145.0
平成26年度	回答者数(人)	105	-	116	-	57	-	72	-	86	-	79	-
	M.T.(%)	148.6	-	144.8	-	156.1	-	147.2	-	136.0	-	151.9	-
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	140.9	130.5	126.7	125.7	134.7	125.3	122.0	108.6	121.0	126.7	119.6	114.6
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	134.7	114.0	110.7	116.0	119.2	120.4	122.6	123.7	116.9	128.3	116.4	119.2
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	120.2	122.4	116.9	118.7	124.2	115.1	118.3	118.2	116.3	119.7	118.6	118.0
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	114.7	115.2	118.9	120.7	121.1	116.7	119.3	119.5	122.7	120.0	119.9	120.4
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	155						
	M.T.(%)	122.3	127.4	122.1	126.3	125.1	127.1						

消費を増やそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	77	-	-	140	-	149
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	209.1	-	-	215.7	-	204.7
平成26年度	回答者数(人)	105	-	116	-	57	-	72	-	86	-	79	-
	M.T.(%)	192.4	-	192.2	-	201.8	-	193.1	-	182.6	-	187.3	-
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	169.3	163.4	150.5	161.9	177.6	154.5	161.0	132.4	157.1	162.2	157.8	157.3
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	162.2	153.9	150.5	148.1	156.9	166.2	148.4	159.6	159.2	161.3	164.0	166.4
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	175.5	177.8	180.0	159.0	169.7	163.5	160.3	171.5	164.0	176.5	166.9	164.6
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	163.3	162.3	175.8	170.0	166.0	168.8	170.0	174.4	177.3	163.0	176.6	175.8
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	155						
	M.T.(%)	177.1	184.9	191.3	184.0	179.0	202.6						

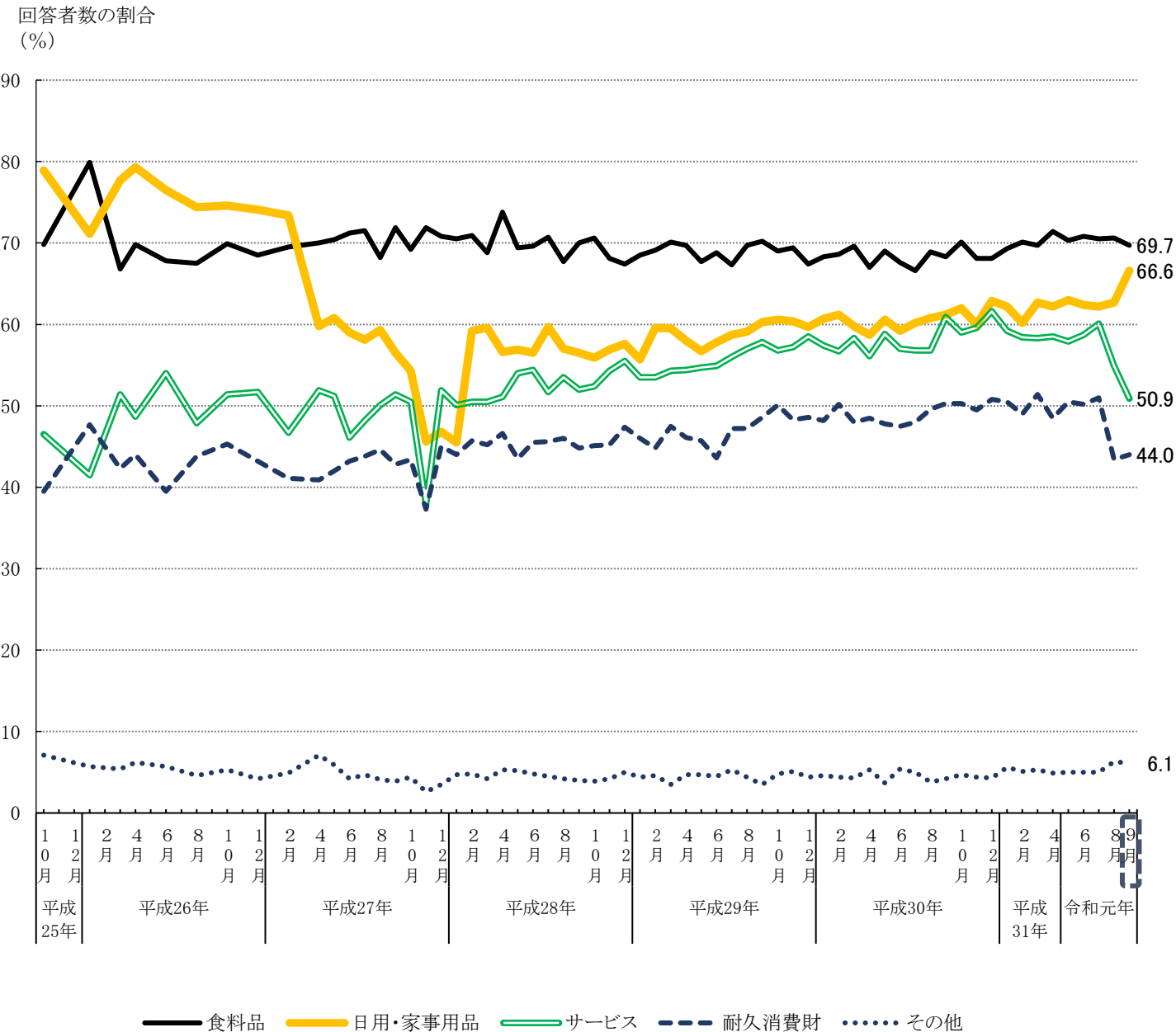
問4（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	798	-	-	740	-	1,453
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	143.5	-	-	141.4	-	134.5
平成26年度	回答者数(人)	1,654	-	1,343	-	769	-	828	-	807	-	771	-
	M.T.(%)	131.8	-	133.4	-	129.6	-	130.4	-	129.7	-	129.8	-
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	127.1	124.4	123.2	122.8	122.2	124.5	120.5	115.5	122.9	122.4	125.1	126.5
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	129.7	127.9	126.4	126.5	123.0	125.3	123.7	122.4	121.6	123.8	123.0	123.4
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	125.2	123.3	122.0	121.1	123.6	120.4	122.5	120.2	122.4	119.0	120.8	119.4
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	122.2	120.0	120.3	122.7	123.9	123.1	124.1	124.4	124.2	124.9	123.2	124.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,552						
	M.T.(%)	125.2	126.2	126.2	124.5	125.7	124.5						

問5（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を減らそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	798	-	-	740	-	1,453
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	242.2	-	-	246.2	-	244.0
平成26年度	回答者数(人)	1,654	-	1,343	-	769	-	828	-	807	-	771	-
	M.T.(%)	248.5	-	244.1	-	238.9	-	247.1	-	242.3	-	236.3	-
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	230.0	230.4	223.7	226.4	226.4	226.5	221.9	195.3	122.9	214.7	231.2	228.4
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	233.4	229.0	230.8	232.2	228.4	227.3	227.9	228.7	233.4	228.5	231.6	235.0
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	233.3	229.9	229.9	235.1	237.5	240.6	241.7	240.7	239.1	239.2	241.3	240.0
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	236.1	240.0	237.1	236.9	240.3	245.0	246.4	241.7	247.9	246.9	243.1	247.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,552						
	M.T.(%)	246.1	246.9	247.2	249.1	238.1	237.2						

2. 今回調査(速報)の回答者の属性

今回調査の回答者数:2,689人

①性別

男性	773人 (28.7%)
女性	1916人 (71.3%)

②年齢

20～29歳	81人 (3.0%)
30～39歳	489人 (18.2%)
40～49歳	881人 (32.8%)
50～59歳	769人 (28.6%)
60～69歳	374人 (13.9%)
70歳以上	95人 (3.5%)

③職業

正社員	789人 (29.3%)
正社員以外の被雇用者	760人 (28.3%)
会社、団体などの役員	17人 (0.6%)
自営業	109人 (4.1%)
専業の主婦・主夫	747人 (27.8%)
学生	14人 (0.5%)
無職	206人 (7.7%)
その他	47人 (1.7%)

④居住地方

北海道	123人 (4.6%)
東北地方	178人 (6.6%)
関東地方	939人 (34.9%)
北陸甲信越地方	159人 (5.9%)
中部地方	317人 (11.8%)
近畿地方	442人 (16.4%)
中国地方	162人 (6.0%)
四国地方	85人 (3.2%)
九州・沖縄地方	284人 (10.6%)

⑤居住形態

単身	213人 (7.9%)
二人暮らし	805人 (29.9%)
三人暮らし	740人 (27.5%)
四人暮らし	685人 (25.5%)
五人以上	246人 (9.1%)

⑥世帯年収

300万円未満	374人 (13.9%)
300～500万円	697人 (25.9%)
500～700万円	725人 (27.0%)
700～1,000万円	605人 (22.5%)
1,000万円以上	288人 (10.7%)